

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大石機械 株式会社 本社新築工事	階数	地上7F
建設地	静岡市葵区昭和町9-1,-2,-3,-4	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	50 人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2021年9月28日
敷地面積	663 m ²	作成者	塩谷真里
建築面積	479 m ²	確認日	2021年9月29日
延床面積	2,996 m ²	確認者	大石直良



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 79%
③上記+②以外の 79%
④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

音環境	3.4
温熱環境	2.0
光・視環境	2.7
空気質環境	4.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.8

機能性	3.9
耐用性	3.9
対応性	3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

建物外皮の	4.5
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

水資源	3.4
非再生材料の	3.4
汚染物質	3.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

地球温暖化	3.8
地域環境	2.8
周辺環境	4.0

3 設計上の配慮事項		
総合 LCCO ₂ 排出率79% CASBEE静岡(2016版)による評価結果	その他 特になし。	
Q1 室内環境 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を利用している。	Q2 サービス性能 給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI _m =0.85 BEI _m =0.70	LR2 資源・マテリアル 再利用できるユニット部材としてOAフロアを使用している。	LR3 敷地外環境 大気汚染防止の為燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される